

## 令和6年度 しまね環境保全活動助成金交付決定一覧

| 順位 | 地域   | 団体名                   | 活動名   | 交付決定額     | 事業概要   |
|----|------|-----------------------|---|-----------|--|
| 1  | 雲南市  | 下熊谷地域遺産を守る会           | 絶滅危惧種ギフチョウを守る活動                                       | 122,000   | 木次町の烏帽子掛山周辺では絶滅危惧種のギフチョウが確認されているが、地元ではあまり知られておらず、最近では採取に訪れる者も見られる。また、周辺には幼虫の食草であるミヤコアオイも自生していることから、地域住民を対象とした勉強会や、生育状況の調査、現地の整備など、啓発と情報発信等を行うことでギフチョウの保護に取り組む。 |
| 2  | 松江市  | 天神川の再生を目指す会           | 地域で連携して取り組む天神川の環境保全活動                                 | 221,000   | 天神川では、外来種のアカミミガメが増え続け、在来種や地域の生態系に大きな影響が出ている。地域住民を対象に、アカミミガメの駆除活動や、生き物観察会、天神川の歴史や環境に関する研修会を行い、天神川の現状を知り、天神川に対する愛着を育むことで、身近な川を大切にする地域社会を目指す。                     |
| 3  | 大田市  | 長久竹の子族                | 放置竹林をメンマ畑に再生するプロジェクト                                  | 275,000   | 放置された竹林の竹藪化を防ぐために、これまで竹林整備と竹チップや竹炭の生産、メンマの加工など資源の活用に取り組んできた。継続して里山の保全に取り組むため、竹林資源の利用を拡大し、地域環境の保全と循環型社会の構築を進める。   |
| 4  | 海士町  | 一般社団法人<br>隠岐ジオパーク推進機構 | 海洋教育普及を目的とした、隠岐諸島を回る移動水族館                             | 286,000   | ユネスコ世界ジオパークに認定されている隠岐諸島では、海洋ゴミや温暖化の影響で生態系の変化が見られる。隠岐周辺の海洋生物を展示する移動水族館を開催することで、多くの島民に海洋環境を知る機会を提供し、隠岐の海への環境意識を高め、環境配慮の活動につなげる。                                  |
| 5  | 松江市  | 法吉・白鹿・真山の自然と文化を育む会    | 法吉のシンボル！<br>白鹿山、真山そして北田川（上流）の自然をみんなで守り、活かす活動          | 250,000   | 法吉北田川一帯は3種のホタルが生息する貴重な場所であり、自然観察モデルコースにも認定されている。安全利用ができる整備と、自然観察会や学習会をとおして環境保全の意識を高め、地域の憩い・ふれあいの場所として活用していく。   |
| 6  | 津和野町 | NPO法人ミライノタネ           | クヌギを使った森林資源の循環を体感できるプログラムを確立し、町の教育プログラムとの融合を目指すプロジェクト | 550,000   | 津和野地域での脱炭素を目指す取り組みを身近なこととするために、東京都文京区の子供たちとの交流で互いの生活や環境の違いに気付き、津和野町ならではの森林を活かし、森林と共に生きることを感じられるように森林資源の循環と有効利用の体験や学習で脱炭素への意識を醸成する。                             |
|    |      |                       | 合 計   | 1,704,000 |  |